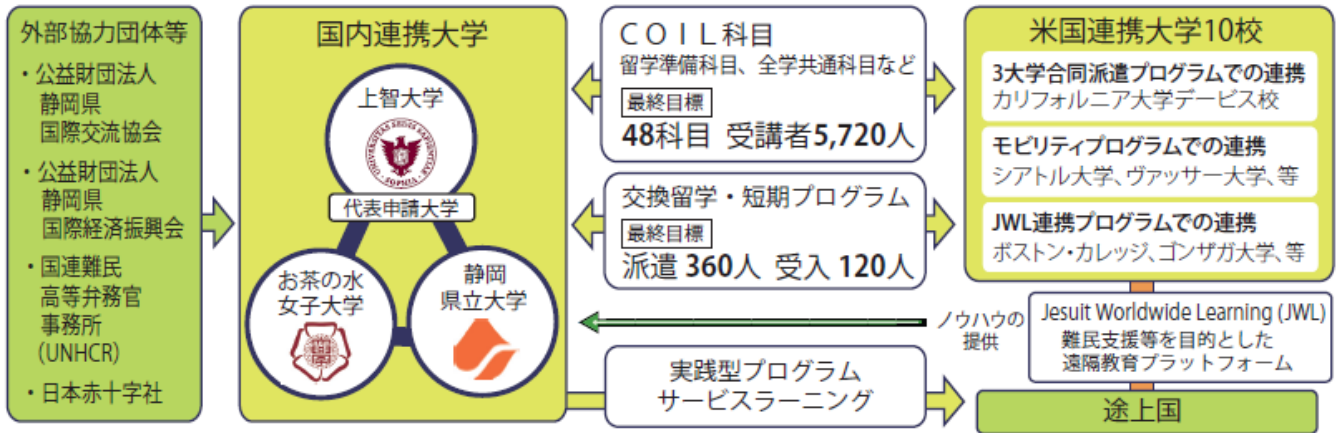


大学の世界展開力強化事業(2018年度選定) 上智大学、お茶の水女子大学、静岡県立大学 取組概要

【事業の名称】(選定年度2018年度・(タイプA))

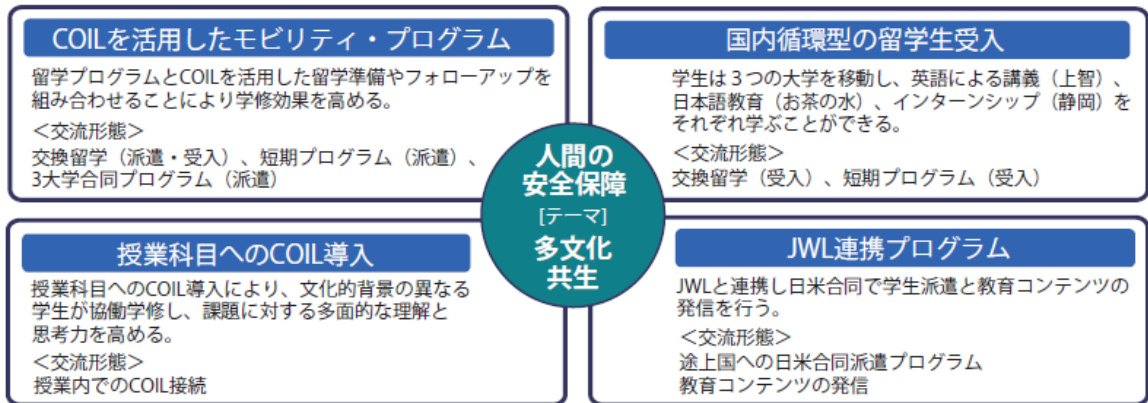
人間の安全保障と多文化共生に係る課題発見型国際協働オンライン学習プログラムの開発

【交流推進事業の概要】



【交流プログラムの概要】

本事業では、国際協働オンライン学習プログラム(Collaborative Online International Learning: COIL)を利用した遠隔教育と交流事業を軸に、日本と米国の2国間の大学連携を図ります。日本側の3大学、そして、米国側は協定校10大学が参加し、(1)学生へのグローバル教育機会の提供、(2)連携大学と地域社会のリソースを活用した多層的な学生交流の促進、(3)COILの第三国への展開を通じた途上国の教育格差是正への貢献、を目標に掲げ、主に次の4種類から構成される交流プログラムを展開します。



【本事業で養成する人材像】

人間の安全保障と多文化共生の観点から国際社会における課題を発見し、その解決に貢献できる人材

【本事業の特徴】

- ①COILの活用による国際協働教育機会の拡充と、多様な学習者への教育機会普及の実現
- ②国内外の連携大学と地域社会のリソースを活用した、多層的な学生交流の推進
- ③国内連携3大学それぞれの強みを組み合わせた国内循環型の留学生の受入
- ④日米間の教育交流に留まらない、第三国へのオンライン教育の発信

【交流予定人数】

	2018	2019	2020	2021	2022
本事業におけるCOIL型教育の受講者数(日本人学生)	220	640	1,045	1,450	1,855
本事業におけるCOIL型教育の受講者数(外国人学生)	30	60	100	140	180
学生の派遣	21	75	81	89	94
学生の受入	3	22	23	36	36